



小平中学校で行われた初めての米粉パン給食

町内の幼稚園・小中学校で、町産米粉を使った米粉パン給食の提供が始まりました。  
この日の献立は、米粉パンのほか、クリームシチュー、チキンナゲット、キウイフルーツ、チーズ、牛乳が提供され、米粉パンを食べた小平中学校生徒からは「もちもち感があっておいしい」、「もう少し食べたい」などの感想がでていました。  
今後は、毎週木曜日のパン給食に合わせ、月2回、米粉パン給食を提供する予定です。

5 | 20  
もちもちして  
おいしい

米粉パン給食  
始まる



丁寧に苗木を植える参加者

町緑化推進委員会による植樹祭が旧寧楽小学校グラウンドで行われ、地区住民や林業関係者など約40人がエゾヤマザクラの苗木56本を丁寧に植えました。  
植樹祭は、町内の緑化運動の推進と緑化思想の普及・高揚を図るため毎年実施しており、今年も寧楽地区出身の山口外一さん(留萌市)からの寄付の一部を活用して行われました。  
植樹祭に参加した山口さんは「この日を心から楽しみにしていました。これからも故郷である寧楽を守っていただきたい」と話していました。

5 | 20  
順調な生育  
願い

小平町植樹祭



寄贈されたバトンを手に運動会での意気込みを語った竹中君

プロ野球日本ハムファイターズの稲葉篤紀選手が北海道への社会貢献活動、地域還元活動であるA i プロジェクトの一環として全道の小学校にリレー用バトンの寄贈に取り組んでおり、町内では鬼鹿小学校に寄贈されました。  
今回寄贈されたバトンは、アルミ合金製で1セット8本入り、中央部分に稲葉選手の書いた「全力疾走」の4文字がプリントされています。  
寄贈式では、板垣教育長からバトンを受け取った同校児童会長の竹中真司君(6年)が「全力疾走の文字のとおり運動会では全力で走ります」と意気込みを語っていました。

5 | 21  
日ハム稲葉  
選手が寄贈

鬼鹿小学校に  
リレー用バトン  
寄贈



大勢の来場者で賑わったにしん番屋まつり

第28回にしん番屋まつりが旧花田家番屋で開かれ、晴れ渡る青空のもと、来場した5千500人が初夏の祭典を満喫しました。  
まつりでは、太鼓や吹奏楽の演奏、神楽の演舞、大漁ビンゴ大会などの催しが行われたほか、テント内ではタコやニシン焼き、水産加工品などの直売も行われました。  
また、ビンゴカード購入者先着300人には大鍋でつくったニシンの三平汁が無料で振舞われ、来場者は浜の味覚を堪能していました。

5 | 23  
初夏の祭典  
大盛況

第28回  
にしん番屋まつり